

暮らしの科学技術

温室効果ガスを削減し2050年に脱炭素化と経済成長を両立する「グリーン社会」を実現することが社会の大きなゴールとなり、持続可能な社会構築のための目標であるSDGsは様々な機会に今後の社会発展の課題として議論されています。本シンポジウムは、グリーンイノベーション、科学と技術、融合研究などの課題を地域振興という視点も合わせて考え振興したいと、毎年開催しています。5回目となる今回は「暮らしの科学技術」として、身近な話題について、社会との連携も含め話題提供します。

日時 令和7年1月23日(木)
13:00~17:15

会場 東北大学 さくらホール(片平キャンパス)
定員 会場定員 70人
オンライン 100人

参加費無料

Program プログラム

13:00 開会挨拶 東北大学未来科学技術共同研究センター 教授 栗原 和枝氏

13:10 セッション1. トピックス

暮らしの中のNanoTerasu

一般財団法人 光科学イノベーションセンター シニアアドバイザー 八木 直人氏

13:45 セッション2. 医療

13:45 1 産学官連携による地域の健康寿命を延ばす政策を考える

順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 特任教授 菱山 豊氏

14:20 2 PET等画像診断法による健康長寿地域の実現を目指した取組み

浜松ホトニクス株式会社 上席執行役員 グローバル・ストラテジック・チャレンジセンター長
一般財団法人 浜松光医学財団 浜松PET診断センター 常務理事 岡田 裕之氏

休憩(15分)

15:10 セッション3. 暮らし

15:10 1 ヒートポンプ技術によるカーボンニュートラルへの挑戦

ダイキン工業株式会社 人事本部 担当部長 松浦 秀樹氏

15:45 2 清掃ロボット市場への参入と技術的課題の解決

アイリスオーヤマ株式会社 応用研究部 リーダー 齋藤 悠太氏

16:20 3 超臨界技術を活用した資源循環・高付加価値化技術と地域貢献

東北大学大学院工学研究科 附属超臨界溶媒工学研究センター・センター長・教授 渡邊 賢氏

16:55 県からの情報提供

宮城県新産業振興課 技術副参事兼総括技術補佐 長岩 功氏

17:05 閉会挨拶

宮城県産業技術総合センター 副所長 千代窪 毅氏

お申込み締切: 令和7年1月17日(金)

参加ご希望の方は、所属企業・団体名、連絡先、参加者氏名をご記入の上、FAXまたは申込みフォームからお申込みください。*ご記入いただいた個人情報は、本講演会以外の目的では使用しません。

申込方法

下記URLまたはFAXよりお申し込みください。詳細はウェブサイトをご覧ください。
 <https://tribology.niche.tohoku.ac.jp/event/>
 022-795-7985

問合せ先

宮城県経済商工観光部新産業振興課
産学連携推進班 担当: 阿部、伊藤
E-mail: shinsanr@pref.miyagi.lg.jp
TEL: 022-211-2721

*新型コロナウイルス感染症の状況によりオンライン開催のみとする場合があります。その場合は、会場聴講をお申し込みの方もオンライン聴講といたしますのでご了承ください。